

『コロナワクチンブースター接種について』

オミクロン株の爆発的感染拡大が止まらず、ワクチンの追加接種が急がれます。西宮市でも 65 歳以上の高齢者に対する接種が 2 月から始まります。

そもそもブースター接種を行う意義は？といえば、2 回目ワクチン接種後の発症予防効果は約半年で約 10% 程度にまで落ちますが、追加接種によってオミクロン株に対しても 2~4 週間後には 65~75%、入院予防効果は 2 週後で 88% と報告されています。

またファイザー vs モデルナでどちらが良いか？との議論もありますが、同じ mRNA ワクチンであり、その効果はほぼ同等と考えて問題はなさそうです。多くの皆様は 1、2 回目はファイザーワクチンを接種されていると思いますが、追加接種による中和抗体量の増加は 3 回目ファイザーの場合 20 倍に増加するのに対し、モデルナでは 31.7 倍の増加との報告もあります。

また副反応は 2 回目と 3 回目ではほとんど変わらないと報告されております。これらのことから、いずれの mRNA ワクチンでも 2 回の接種で低下してきた免疫をブースター効果で増強することは理にかなっていると考えられます。

世界規模で考えれば途上国へのワクチン接種を速く推進すべきであるという考えがあります。裕福な国でワクチン接種が普及しても、一方で、接種が進まない国があれば、そこで感染が拡大し、新たな変異が出現し、他国に広がっていくことになります。その通りでありワクチン格差をなくすことは国際的には最重要課題であるでしょう。一方、私たち個々のレベルでは、今そこにある危機に備え追加接種の機会を有効に使わせていただくことも重要です。

現在、医療従事者に対してはすでに接種開始しており、その後高齢者から順次皆様のところにも接種券が送付されてくることになります。

希望の医療機関で接種できますが、原則的には 1、2 回目と同じ医療機関で接種できると思います。可及的速やかな接種をお勧めいたします。

